

第10回 JMAC シンポジウム

the 10th JMAC Symposium

JMAC

バイオ未来予想図

～イノベーションと社会基盤、10年後のバイオ～

JMAC Symposium on the vision of future "Bio"

- Innovation and social infrastructure for biotechnology in 10 years -

2023.01.27 **金** 13:30 ▶ 16:05

zoom ウェビナーによるオンライン開催

開会挨拶

信正 均

JMAC 会長 / 東レ株式会社

激化する国際競争と
我が国バイオ産業の競争力強化に向けて

毛利涼楓

経済産業省

レギュラトリーサイエンスから考える
MPS の社会実装、行政利用への道筋

石田誠一

崇城大学大学院

マイクロ・ナノ工学が切り開く
医療・創薬の未来：ヒト生体模倣システムの実用化

木村啓志

東海大学

10年後のバイオ分野を支える国際標準化

中江裕樹

JMAC

未病社会に必要な
プレジジョン・メディシン（国内外の動向）

佐藤孝明

株式会社島津製作所
筑波大学 / 株式会社 iLAC

デジタル x ゲノム医療から見た未来の医療

西村邦裕

株式会社テック

閉会挨拶

的場 亮

JMAC 運営委員長
株式会社 DNA テック研究所

日進月歩で発展するバイオテクノロジー。本年度の JMAC シンポジウムでは最新テクノロジーを紹介し、すぐそこまでやってきているほんの少し先の未来～10年後～を予測します。

そしてそこから、JMAC は真のイノベーションが達成されるための着実な社会基盤を整備するために、国際標準化を軸に今何が本当に必要なのかを議論します。

本シンポジウムでは、最新のテクノロジーの話題と最新の社会基盤構築の話題から、参加者とともに未来予想図を描くことを1つのテーマとしています。

詳細はこちら



主催 特定非営利活動法人バイオ計測技術コンソーシアム (JMAC)

後援 経済産業省